

# イタリア都市部における民族スポーツ

## Ethnic sports in Italian urban area

1K05B035

太田 敬介

指導教員

主査 寒川恒夫先生

副査 石井昌幸先生

### 序章

イタリアでは、ヴェネツィアやフィレンツェなどかつて都市国家として栄華を極めた諸都市において、盛大な民族スポーツが数多く行われている。これらの民族スポーツは古くから続く伝統的な行事である。私はなぜイタリア都市部では大規模で伝統ある民族スポーツが数多く行われているのか知りたいと思い、卒業研究でイタリア都市部の民族スポーツを扱うことにした。

研究では、イタリアの民族スポーツのなかでも特に有名なシエナのパリオ、ヴェネツィアのレガッタ・ストーリカ、フィレンツェのカルチョ・ストーリコの3つに焦点を当て、調査することにした。

### 第一章 イタリアについて

イタリア共和国は地中海に突き出たイタリア半島と周辺の地中海に浮かぶ島(シチリア島、サルデーニャ島など)からなる国である。

古代ローマ帝国に始まり中世からの都市国家群による分国支配を経て 1861 年にイタリア王国が成立した。その後王制は廃止され、イタリア共和国となった。

### 第二章 シエナのパリオ

パリオとはイタリアの一部の数都市で開催されている旗を賞品とする競馬の祭典である。なかでも最も有名なものがシエナで開催されるパリオである。

シエナのパリオは、毎年 7 月 2 日と 8 月 16 日に行われている、コントラーダと呼ばれる地区ごとの対抗の競馬である。競馬の前には中世風の時

代衣装を身に纏った人々によるコルテオ・ストーリコという歴史行列が行われる。レースはコントラーダを代表する騎手を乗せた10頭の裸馬が広場を3周し、最初にゴールした馬のコントラーダが勝者となる。この競馬は賭け事ではなく、賞金もないが、勝利を得たコントラーダにはパリオの旗が与えられる。

### 第三章 ヴェネツィアのレガッタ・ストーリカ

ヴェネツィアでは手漕ぎボートのレースであるレガッタは、四季を通じて様々な場所や形式で行われている。その頂点に位置する最も権威あるレガッタがレガッタ・ストーリカである。

レガッタ・ストーリカは毎年 9 月の第一日曜日に開催されるレガッタの祭りである。ヴェネツィアの街の中心を逆 S 字型に横切るカナル・グランデという大運河を舞台に、船による華やかな歴史行列に始まり、その年の様々な世代、性別、ボートの種類ごとのチャンピオンが決まる4種目のレースが行われる。

### 第四章 フィレンツェのカルチョ・ストーリコ

イタリアには、サッカーの起源であるといわれるフィレンツェで古くから行われてきたカルチョという民族スポーツがある。そのカルチョを受け継ぎ、現在開催している行事が、カルチョ・ストーリコである。

カルチョ・ストーリコは、フィレンツェで毎年 6 月に開催されている古式サッカー祭りである。サッカーといってもボールを蹴るだけでなく手でも扱い、相手のゴールへと運ぶ競技である。試合はフィレ

ンツェ市内を4つに分けた地区の対抗戦である。ある程度の暴力が許された激しい試合と、中世風の時代衣装を身に着けた人々による試合前のパレードが見ものである。

## 第五章 イタリア都市部の民族スポーツについて

調べた3つの競技から、イタリア都市部の民族スポーツには、都市国家が繁栄していた中世からルネサンス期の様子を再現している、見世物の要素が強い、地区同士の対抗戦がある、観光都市で開催されている、開催場所が都市の街中であるという特徴を挙げた。

そして、なぜイタリア都市部で大規模な民族スポーツが数多く開催されているのかという疑問について、中世に都市国家として各都市が繁栄したこと、各民族スポーツが市民の娯楽となったこと、各民族スポーツが共和国時代の誇りの想起によりアイデンティティを育むこと、特徴を生かし観光資源として活用されていることに理由があるとした。

## 結章

論文全体のまとめと今後の展望、謝辞について述べる。